

令和7年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
23	福島県立須賀川創英館高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

須賀川創英館高校では、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や18歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組み、自身のキャリアを開拓し、探究していく生徒を求めていきます。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	30% 程度	<p>本学科では、地域を支える核となって活躍する、社会に貢献できる人材の育成を目指す。そのために、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や18歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組み、自身のキャリアを開拓し、探究していく生徒を求めている。さらに、本科での学びを深化させ、より専門的な内容を学び、将来地域のリーダーとして活躍するための人材の育成を目指す。</p> <p>I型（キャリア開拓型） 中学校時代、学習活動や特別活動及び資格取得等に意欲的に取り組み、高校入学後も大学や専門学校等への進学や就職に対する明確な進路意識を持って、学習活動や資格取得、さらにはボランティア活動等に主体的に取り組み他の模範となる者。また将来地域に貢献する意志を強く持つ者。</p> <p>II型（部活動推進型） 本校の入学者選抜実施要項において指定する部活動に関して、中学校時代に部活動や地域のクラブ活動等において地区大会以上の実績、または優れた資質を有するとともに、高校入学後も学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮して部活動を3年間継続する意志を強く持つ者。</p>

選 抜 資 料						
学 力 檢 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 檢 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 I型、II型のいずれも満点を250点とする。	I型（キャリア開拓型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望について、本人が記入する。 II型（部活動推進型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望、大会での顕著な実績について、本人が記入する。	I型（キャリア開拓型） 「各教科の学習の記録」は、全ての教科を2倍して270点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は135点満点として、405点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しない。 II型（部活動推進型） 「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は135点満点として、270点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ、適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価とする。	II型（部活動推進型） 部活動に関する実技を実施する。実技については、135点満点とする。	I型（キャリア開拓型） 全体の満点は、655点満点とする。 II型（部活動推進型） 全体の満点は、655点満点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 查	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(240)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、100点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100点満点とする。	